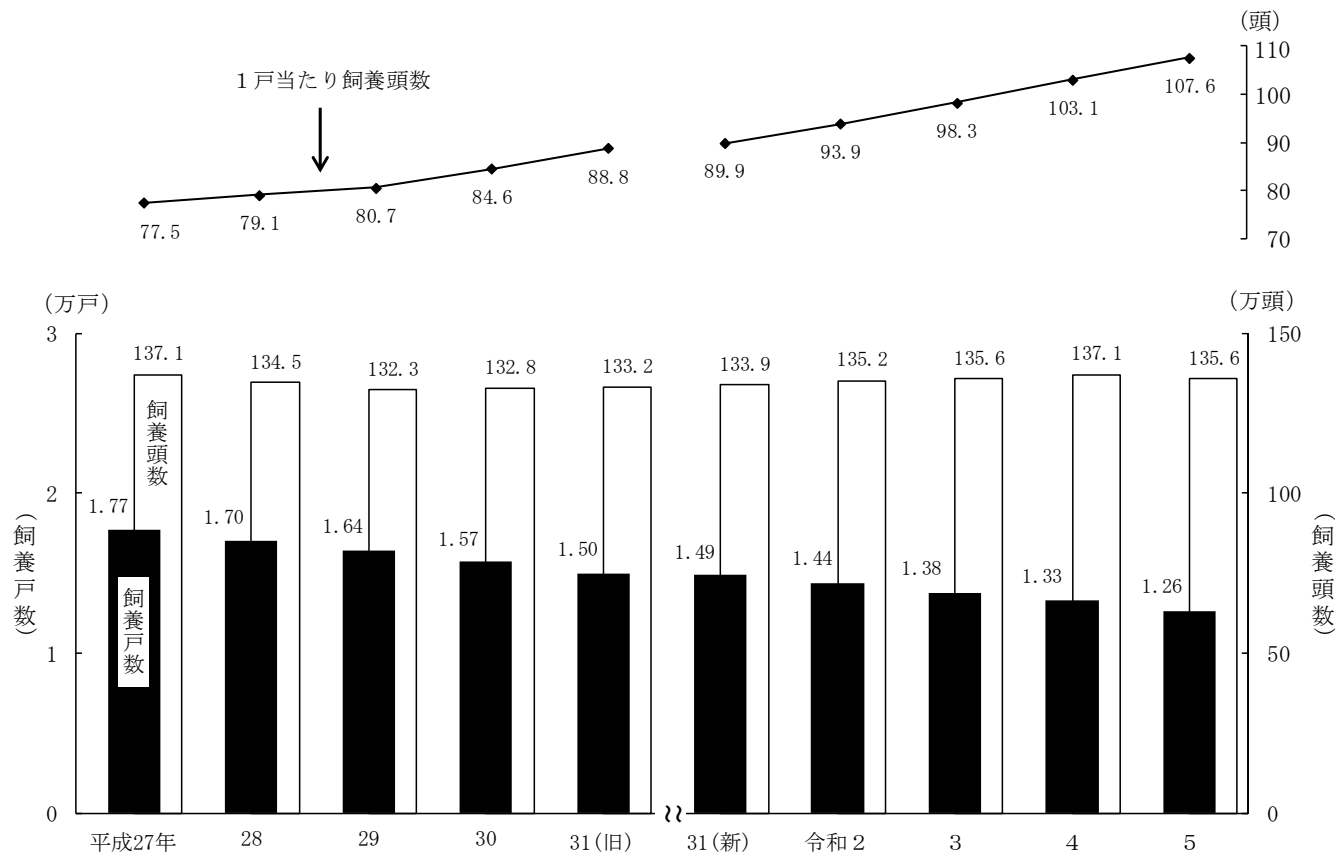


1 乳用牛

(1) 飼養戸数・頭数

乳用牛の全国の飼養戸数は1万2,600戸で、前年に比べ700戸（5.3%）減少した。
飼養頭数は135万6,000頭で、前年に比べ1万5,000頭（1.1%）減少した。
この結果、1戸当たり飼養頭数は107.6頭で、前年に比べ4.5頭（4.4%）増加した。
飼養頭数の内訳をみると、経産牛は83万6,600頭で、前年に比べ2万5,100頭（2.9%）減少した。
また、未經産牛は51万9,100頭で、前年に比べ9,600頭（1.9%）増加した。

図1 乳用牛の飼養戸数・頭数の推移（全国）



注：1 令和2年以降は、牛個体識別全国データベース等の行政記録情報及び関係統計を用いて集計した加工統計である。
また、平成31年(新)は、牛個体識別全国データベース等の行政記録情報及び関係統計を用いた令和2年と同様の集計方法により作成した参考値である（以下図4において同じ。）。
2 平成27年から平成31年(旧)までは、畜産統計調査である（以下図4において同じ。）。

表1 乳用牛の飼養戸数・頭数（全国）

区 分	飼養戸数	飼 養 頭 数					1 戸当たり 飼養頭数
		計	経 産 牛			未經産牛	
			小 計	搾乳牛	乾乳牛		
実 数	戸	千頭	千頭	千頭	千頭	千頭	頭
令和 4 年	13,300	1,371.0	861.7	736.5	125.2	509.5	103.1
5	12,600	1,356.0	836.6	714.5	122.1	519.1	107.6
対前年比 (%)							
5 / 4	94.7	98.9	97.1	97.0	97.5	101.9	104.4

注： 数値については、表示単位未満を四捨五入したため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある（四捨五入の方法については、「利用者のために」参照。以下同じ。）。

(2) 全国農業地域別飼養戸数・頭数

全国農業地域別にみると、乳用牛の飼養戸数及び飼養頭数は、いずれも前年に比べ全ての地域で減少した。

なお、地域別の割合は、北海道が飼養戸数では42.7%、飼養頭数では62.1%となっている。

図2 乳用牛の全国農業地域別飼養戸数・頭数

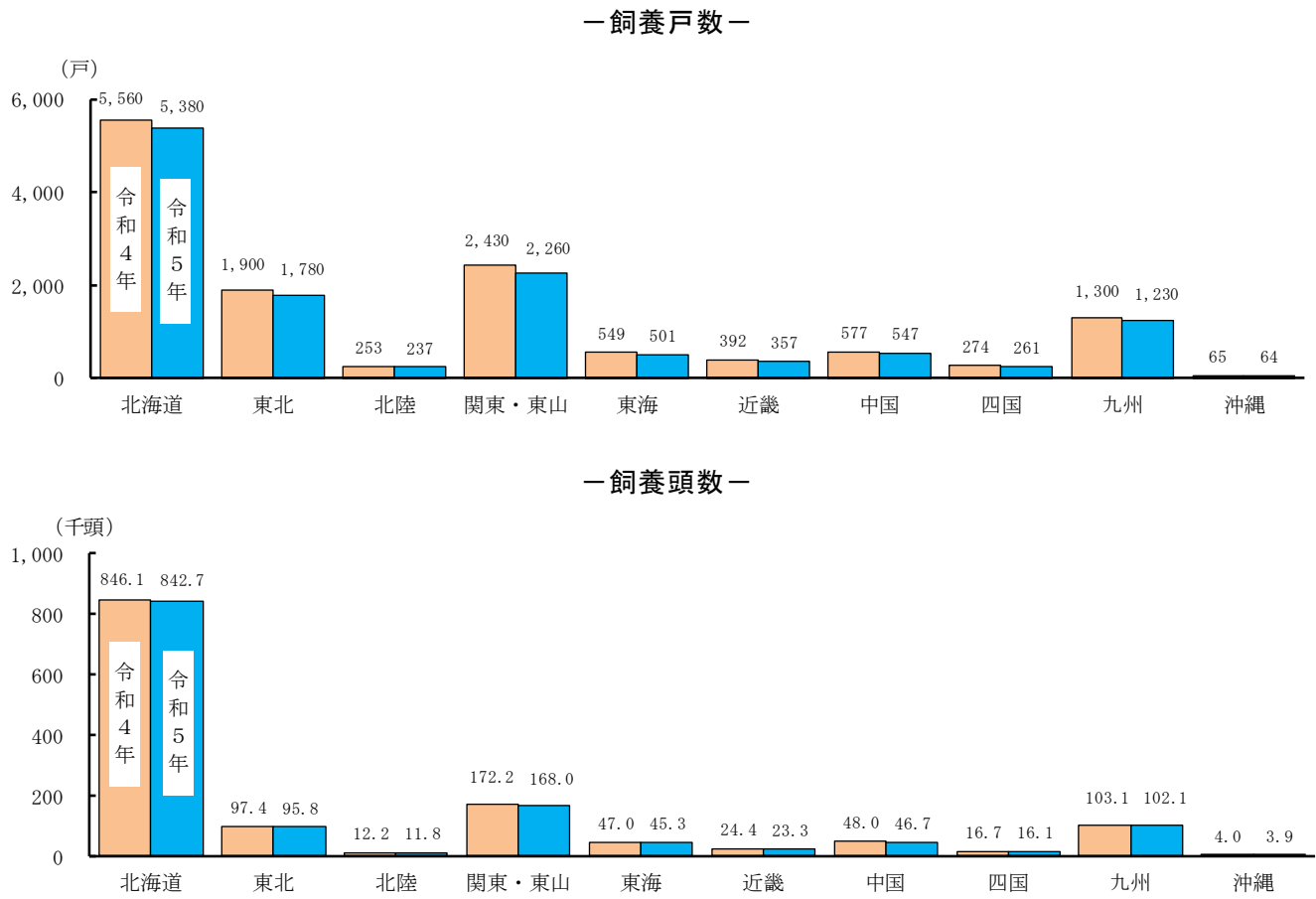


表2 乳用牛の全国農業地域別飼養戸数・頭数

区 分	単位	全 国	北 海 道	都 府 県	東 北	北 陸	関 東 ・ 東 山	東 海	近 畿	中 国	四 国	九 州	沖 縄
飼 養 戸 数													
実 数 令和 4 年	戸	13,300	5,560	7,740	1,900	253	2,430	549	392	577	274	1,300	65
5	〃	12,600	5,380	7,240	1,780	237	2,260	501	357	547	261	1,230	64
対前年比 5 / 4	%	94.7	96.8	93.5	93.7	93.7	93.0	91.3	91.1	94.8	95.3	94.6	98.5
対全国比 令和 5 年	〃	100.0	42.7	57.5	14.1	1.9	17.9	4.0	2.8	4.3	2.1	9.8	0.5
飼 養 頭 数													
実 数 令和 4 年	千頭	1,371.0	846.1	525.1	97.4	12.2	172.2	47.0	24.4	48.0	16.7	103.1	4.0
5	〃	1,356.0	842.7	513.0	95.8	11.8	168.0	45.3	23.3	46.7	16.1	102.1	3.9
対前年比 5 / 4	%	98.9	99.6	97.7	98.4	96.7	97.6	96.4	95.5	97.3	96.4	99.0	97.3
対全国比 令和 5 年	〃	100.0	62.1	37.8	7.1	0.9	12.4	3.3	1.7	3.4	1.2	7.5	0.3

注：沖縄の飼養頭数の対前年比は、小数第2位までの実数をもとに算出している。

(3) 成畜飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

乳用牛の成畜飼養頭数規模別にみると、飼養戸数は、前年に比べ「200 頭以上」の階層で増加したが、これ以外の階層では減少した。

飼養頭数は、前年に比べ「1～19 頭」及び「200 頭以上」の階層で増加したが、これら以外の階層では減少した。

なお、規模別の構成比は、「200 頭以上」の階層が飼養戸数では 5.4%、飼養頭数では 29.7% となっている。

図 3 乳用牛の成畜飼養頭数規模別飼養戸数・頭数（全国）

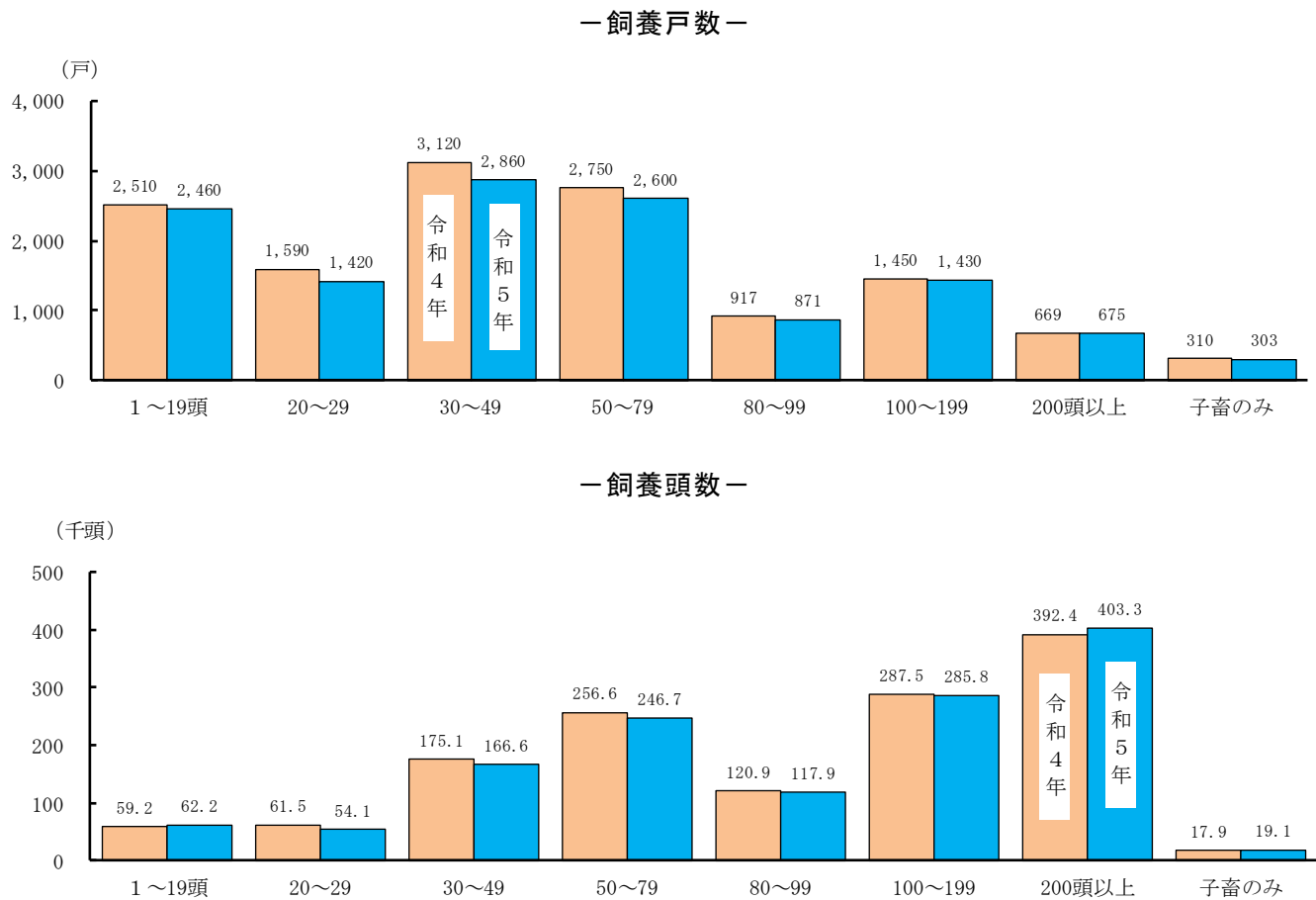


表 3 乳用牛の成畜飼養頭数規模別飼養戸数・頭数（全国）

区 分	単位	計	成 畜 飼 養 頭 数 規 模									子畜のみ
			小計	1～19頭	20～29	30～49	50～79	80～99	100～199	200頭以上	300頭以上	
飼 養 戸 数												
実 数 令和 4 年	戸	13,300	13,000	2,510	1,590	3,120	2,750	917	1,450	669	348	310
5	〃	12,600	12,300	2,460	1,420	2,860	2,600	871	1,430	675	350	303
対前年比 5／4	%	94.7	94.6	98.0	89.3	91.7	94.5	95.0	98.6	100.9	100.6	97.7
構 成 比 令和 5 年	〃	100.0	97.6	19.5	11.3	22.7	20.6	6.9	11.3	5.4	2.8	2.4
飼 養 頭 数												
実 数 令和 4 年	千頭	1,371.0	1,353.0	59.2	61.5	175.1	256.6	120.9	287.5	392.4	281.1	17.9
5	〃	1,356.0	1,337.0	62.2	54.1	166.6	246.7	117.9	285.8	403.3	289.0	19.1
対前年比 5／4	%	98.9	98.8	105.1	88.0	95.1	96.1	97.5	99.4	102.8	102.8	106.7
構 成 比 令和 5 年	〃	100.0	98.6	4.6	4.0	12.3	18.2	8.7	21.1	29.7	21.3	1.4

注：1 成畜とは、満2歳以上の牛又は2歳未満のうち既に分べん経験のある牛をいう。
2 飼養頭数は、飼養者が飼養している全ての乳用牛（成畜及び子畜）の頭数である。

2 肉用牛

(1) 飼養戸数・頭数

肉用牛の全国の飼養戸数は3万8,600戸で、前年に比べ1,800戸（4.5%）減少した。

飼養頭数は268万7,000頭で、前年に比べ7万3,000頭（2.8%）増加した。

この結果、1戸当たり飼養頭数は69.6頭で、前年に比べ4.9頭（7.6%）増加した。

飼養頭数の内訳をみると、肉用種は188万2,000頭で、前年に比べ7万頭（3.9%）増加した。このうち、子取り用めす牛は64万5,200頭で、前年に比べ8,400頭（1.3%）増加し、肥育用牛は83万500頭で、前年に比べ3万2,200頭（4.0%）増加した。

また、乳用種は80万4,400頭で、前年に比べ2,200頭（0.3%）増加した。このうち、ホルスタイン種他は23万4,800頭で、前年に比べ1万2,100頭（4.9%）減少し、交雑種は56万9,600頭で、前年に比べ1万4,300頭（2.6%）増加した。

図 4 肉用牛の飼養戸数・頭数の推移（全国）

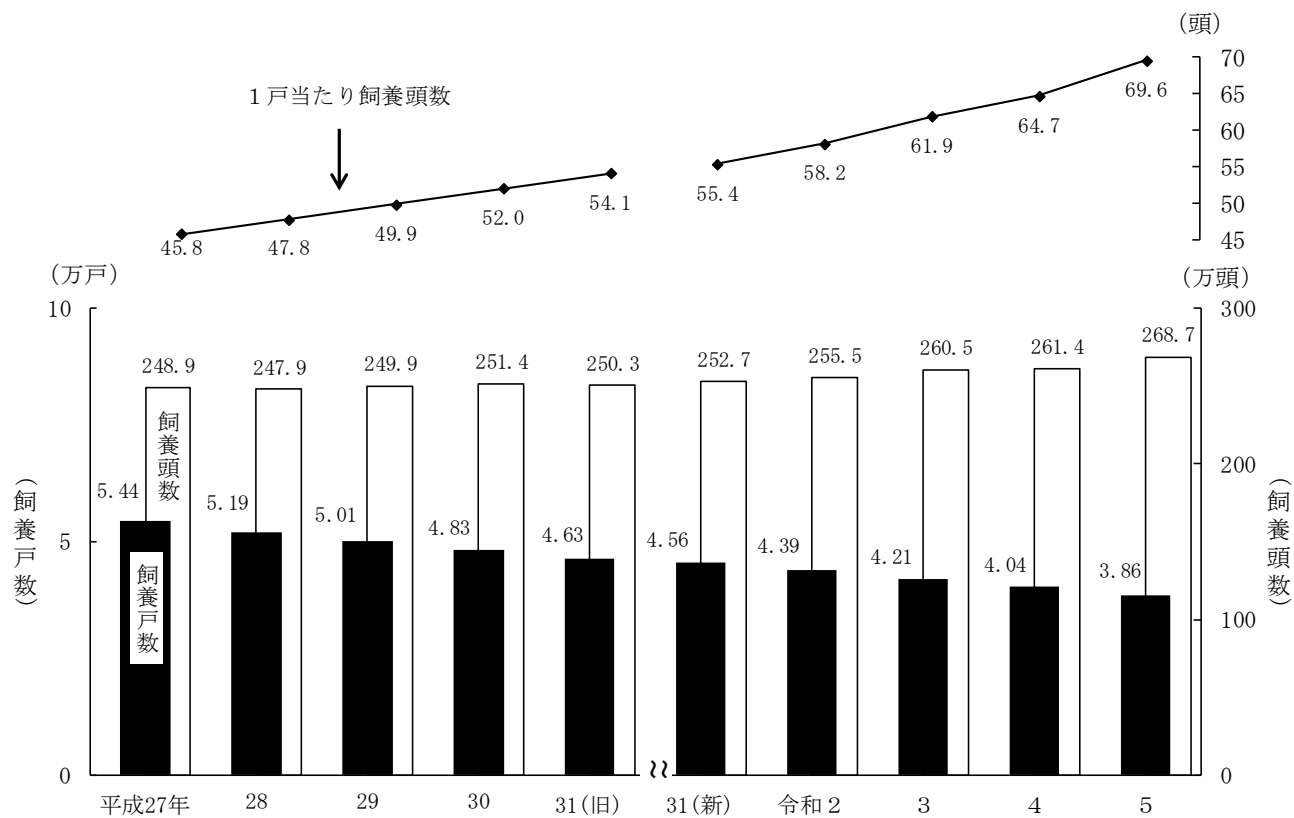


表 4 肉用牛の飼養戸数・頭数（全国）

区 分	飼養戸数	飼 養 頭 数							1戸当たり 飼養頭数
		計	肉用種	乳 用 種		小 計	ホルスタイン種他	交雑種	
	戸	千頭	千頭	千頭	千頭	千頭	千頭	千頭	頭
実 数									
令和4年	40,400	2,614.0	1,812.0	636.8	798.3	802.2	246.9	555.3	64.7
5	38,600	2,687.0	1,882.0	645.2	830.5	804.4	234.8	569.6	69.6
対前年比 (%)									
5 / 4	95.5	102.8	103.9	101.3	104.0	100.3	95.1	102.6	107.6

(2) 全国農業地域別飼養戸数・頭数

全国農業地域別にみると、肉用牛の飼養戸数は、前年に比べ全ての地域で減少した。

飼養頭数は、前年に比べ全ての地域で増加した。

なお、地域別の割合は、九州が飼養戸数では43.8%、飼養頭数では36.4%となっている。

図5 肉用牛の全国農業地域別飼養戸数・頭数

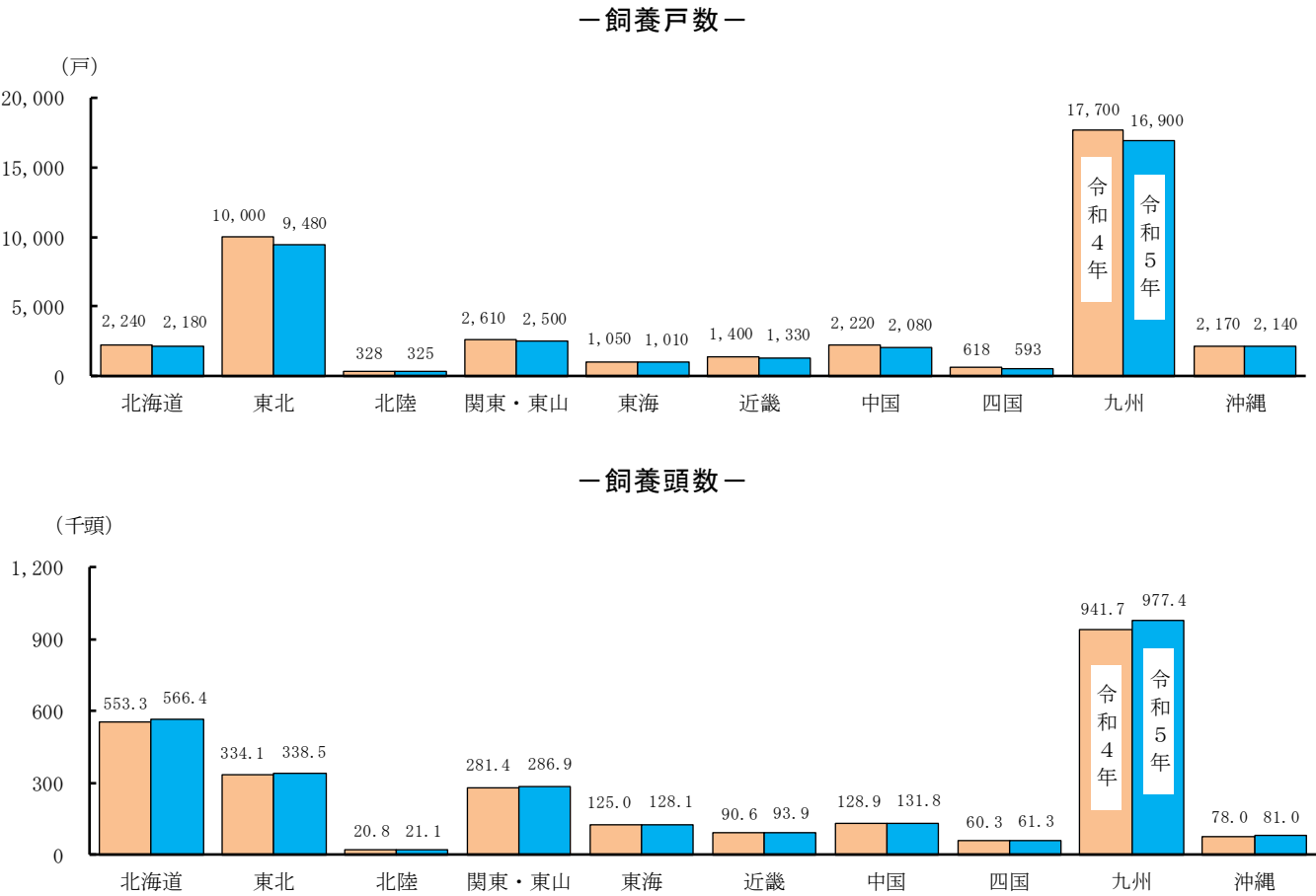


表5 肉用牛の全国農業地域別飼養戸数・頭数

区 分	単位	全 国	北 海 道	都 府 県	東 北	北 陸	関・東 東 山	東 海	近 畿	中 国	四 国	九 州	沖 縄
飼 養 戸 数													
実 数 令和 4 年	戸	40,400	2,240	38,100	10,000	328	2,610	1,050	1,400	2,220	618	17,700	2,170
5	〃	38,600	2,180	36,400	9,480	325	2,500	1,010	1,330	2,080	593	16,900	2,140
対前年比 5 / 4	%	95.5	97.3	95.5	94.8	99.1	95.8	96.2	95.0	93.7	96.0	95.5	98.6
対全国比 令和 5 年	〃	100.0	5.6	94.3	24.6	0.8	6.5	2.6	3.4	5.4	1.5	43.8	5.5
飼 養 頭 数													
実 数 令和 4 年	千頭	2,614.0	553.3	2,061.0	334.1	20.8	281.4	125.0	90.6	128.9	60.3	941.7	78.0
5	〃	2,687.0	566.4	2,120.0	338.5	21.1	286.9	128.1	93.9	131.8	61.3	977.4	81.0
対前年比 5 / 4	%	102.8	102.4	102.9	101.3	101.4	102.0	102.5	103.6	102.2	101.7	103.8	103.8
対全国比 令和 5 年	〃	100.0	21.1	78.9	12.6	0.8	10.7	4.8	3.5	4.9	2.3	36.4	3.0

(3) 飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

ア 総飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

肉用牛の総飼養頭数規模別にみると、飼養戸数は、前年に比べ200頭以上の階層で増加したが、199頭以下の階層では減少した。

飼養頭数は、前年に比べ19頭以下の階層で減少したが、20頭以上の階層では増加した。

なお、規模別の構成比は、「500頭以上」の階層が飼養戸数では2.1%、飼養頭数では43.8%となっている。

図6 肉用牛の総飼養頭数規模別飼養戸数・頭数（全国）



表6 肉用牛の総飼養頭数規模別飼養戸数・頭数（全国）

区 分	単位	飼 養 頭 数 規 模									
		計	1 ～ 4 頭	5 ～ 9	10 ～ 19	20 ～ 29	30 ～ 49	50 ～ 99	100 ～ 199	200 ～ 499	500頭以上
飼 養 戸 数											
実 数 令和 4 年	戸	40,400	9,020	7,830	7,410	3,760	4,060	3,860	2,220	1,430	783
5	〃	38,600	8,480	7,090	7,040	3,730	3,960	3,820	2,180	1,440	792
対 前 年 比 5 / 4	%	95.5	94.0	90.5	95.0	99.2	97.5	99.0	98.2	100.7	101.1
構 成 比 令和 5 年	〃	100.0	22.0	18.4	18.2	9.7	10.3	9.9	5.6	3.7	2.1
飼 養 頭 数											
実 数 令和 4 年	千頭	2,614.0	23.8	55.1	106.9	93.9	161.5	280.0	320.0	444.7	1,128.0
5	〃	2,687.0	23.2	51.6	104.5	96.3	162.7	285.7	323.9	462.3	1,176.0
対 前 年 比 5 / 4	%	102.8	97.5	93.6	97.8	102.6	100.7	102.0	101.2	104.0	104.3
構 成 比 令和 5 年	〃	100.0	0.9	1.9	3.9	3.6	6.1	10.6	12.1	17.2	43.8

イ 肉用種の目的別飼養頭数別飼養戸数

(ア) 子取り用めす牛

肉用種の子取り用めす牛を飼養している戸数は3万3,800戸で、肉用牛飼養戸数の87.6%となっており、うち「1～4頭」の階層が31.9%となっている。

飼養頭数規模別にみると、前年に比べ19頭以下の階層で減少したが、20頭以上の階層では増加した。

表7 肉用種の子取り用めす牛飼養頭数規模別の飼養戸数（全国）

区 分	単位	肉用牛の 飼養戸数	子 取 り 用 め す 牛 飼 養 頭 数 規 模							子取り用 めす牛 なし
			計	1～4頭	5～9	10～19	20～49	50～99	100頭以上	
実 数 令和4年	戸	40,400	35,500	13,400	7,960	6,520	5,510	1,520	583	4,850
5	〃	38,600	33,800	12,300	7,480	6,330	5,530	1,560	608	4,770
対前年比 5/4	%	95.5	95.2	91.8	94.0	97.1	100.4	102.6	104.3	98.4
構 成 比 令和5年	〃	100.0	87.6	31.9	19.4	16.4	14.3	4.0	1.6	12.4

注： この統計表の子取り用めす牛飼養頭数規模は、牛個体識別全国データベースにおいて出産経験のある肉用種めすの頭数を階層として区分したものである。

(イ) 肥育用牛

肉用種の肥育用牛を飼養している戸数は6,820戸で、肉用牛飼養戸数の17.7%となっており、うち「1～9頭」の階層が9.5%となっている。

飼養頭数規模別にみると、前年に比べ「10～19頭」、「30～49頭」及び「50～99頭」の階層で減少したが、これら以外の階層では増加した。

表8 肉用種の肥育用牛飼養頭数規模別の飼養戸数（全国）

区 分	単位	肉用牛の 飼養戸数	肥 育 用 牛 飼 養 頭 数 規 模									肥育用牛 なし
			計	1～9頭	10～19	20～29	30～49	50～99	100～199	200～499	500頭 以上	
実 数 令和4年	戸	40,400	6,660	3,470	660	399	530	651	529	294	129	33,700
5	〃	38,600	6,820	3,650	634	423	509	633	532	313	130	31,700
対前年比 5／4	%	95.5	102.4	105.2	96.1	106.0	96.0	97.2	100.6	106.5	100.8	94.1
構 成 比 令和5年	〃	100.0	17.7	9.5	1.6	1.1	1.3	1.6	1.4	0.8	0.3	82.1

注： この統計表の肉用種の肥育用牛飼養頭数規模は、牛個体識別全国データベースにおいて1歳以上の肉用種おすの頭数を階層として区分したものである。

ウ 乳用種飼養頭数規模別飼養戸数

肉用の乳用種を飼養している戸数は4,170戸で、肉用牛飼養戸数の10.8%となっており、うち「1～4頭」の階層が4.1%となっている。

飼養頭数規模別にみると、前年に比べ「5～19頭」及び「50～99頭」の階層で増加したが、これら以外の階層では減少した。

表9 乳用種飼養頭数規模別の飼養戸数（全国）

区 分	単位	肉用牛の 飼養戸数	乳 用 種 飼 養 頭 数 規 模									乳用種 な し
			計	1 ～ 4 頭	5 ～ 19	20 ～ 29	30 ～ 49	50 ～ 99	100 ～ 199	200 ～ 499	500頭 以上	
実 数 令和4年	戸	40,400	4,270	1,660	772	165	182	287	389	446	370	36,100
5	〃	38,600	4,170	1,600	780	155	170	290	379	434	357	34,400
対 前 年 比 5／4	%	95.5	97.7	96.4	101.0	93.9	93.4	101.0	97.4	97.3	96.5	95.3
構 成 比 令和5年	〃	100.0	10.8	4.1	2.0	0.4	0.4	0.8	1.0	1.1	0.9	89.1

3 豚

(1) 飼養戸数・頭数

豚の全国の飼養戸数は3,370戸で、前年に比べ220戸（6.1%）減少した。

飼養頭数は895万6,000頭で、前年に比べ7,000頭（0.1%）増加した。

この結果、1戸当たり飼養頭数は2,657.6頭で、前年に比べ164.8頭（6.6%）増加した。

飼養頭数の内訳をみると、肥育豚は751万2,000頭で、前年並みとなり、子取り用めす豚は79万1,800頭で、前年に比べ2,700頭（0.3%）増加した。

図7 豚の飼養戸数・頭数の推移（全国）

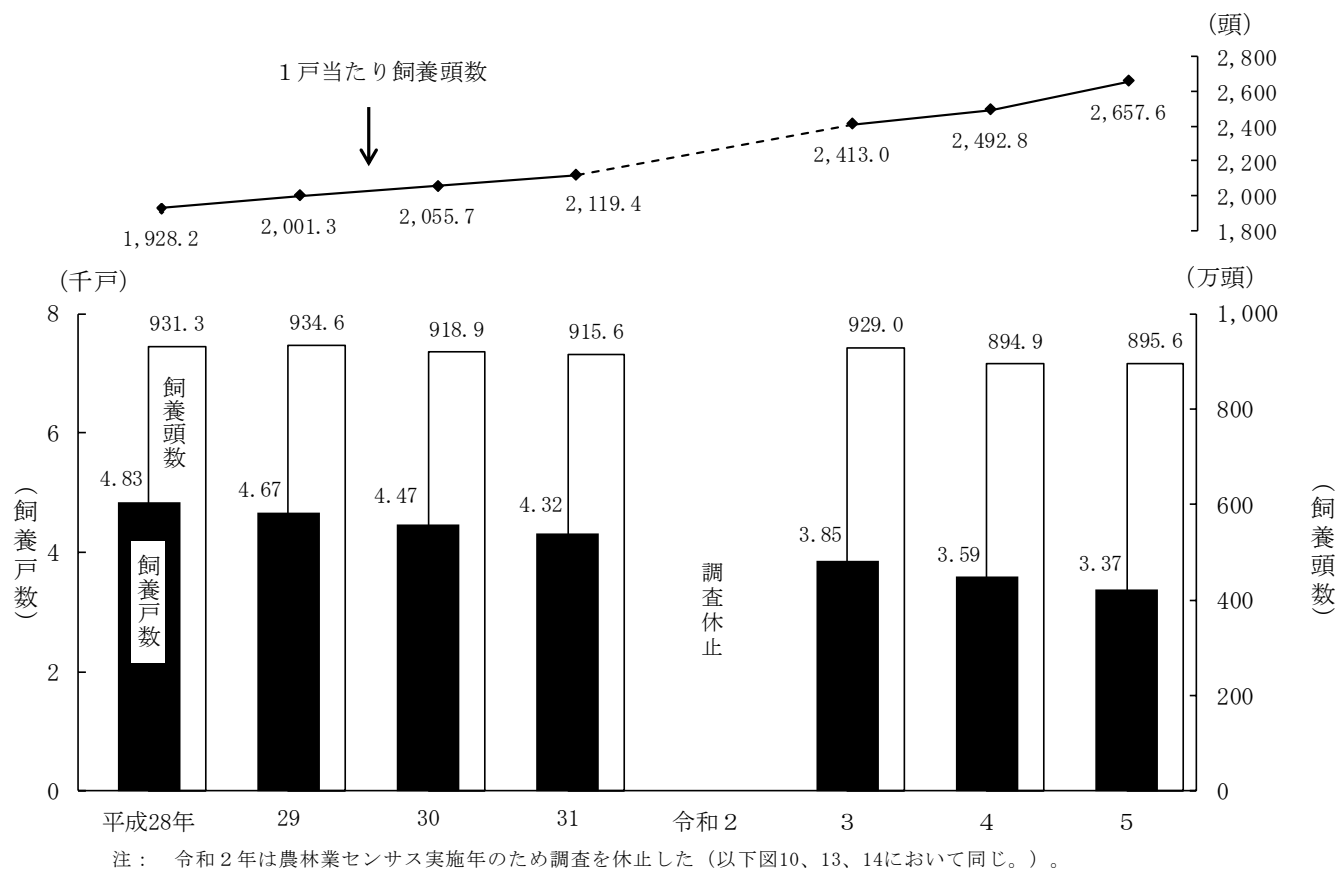


表10 豚の飼養戸数・頭数（全国）

区 分	飼 養 戸 数		飼 養 頭 数					1戸当たり飼養頭数	
	飼養戸数	子取り用めす豚のいる戸数	計	子取り用めす豚	種おす豚	肥育豚	その他	1戸当たり飼養頭数	子取り用めす豚
実 数	戸	戸	千頭	千頭	千頭	千頭	千頭	頭	頭
令和4年	3,590	2,750	8,949.0	789.1	30.0	7,515.0	615.4	2,492.8	286.9
5	3,370	2,640	8,956.0	791.8	26.8	7,512.0	625.4	2,657.6	299.9
対前年比 (%)									
5 / 4	93.9	96.0	100.1	100.3	89.3	100.0	101.6	106.6	104.5

(2) 全国農業地域別飼養戸数・頭数

全国農業地域別にみると、豚の飼養戸数は、前年に比べ全ての地域で減少した。

飼養頭数は、前年に比べ北海道、東海、中国、四国及び九州で増加したが、これら以外の地域では減少した。

なお、地域別の割合は、九州が飼養戸数及び飼養頭数のいずれも 31.5%となっている。

図 8 豚の全国農業地域別飼養戸数・頭数

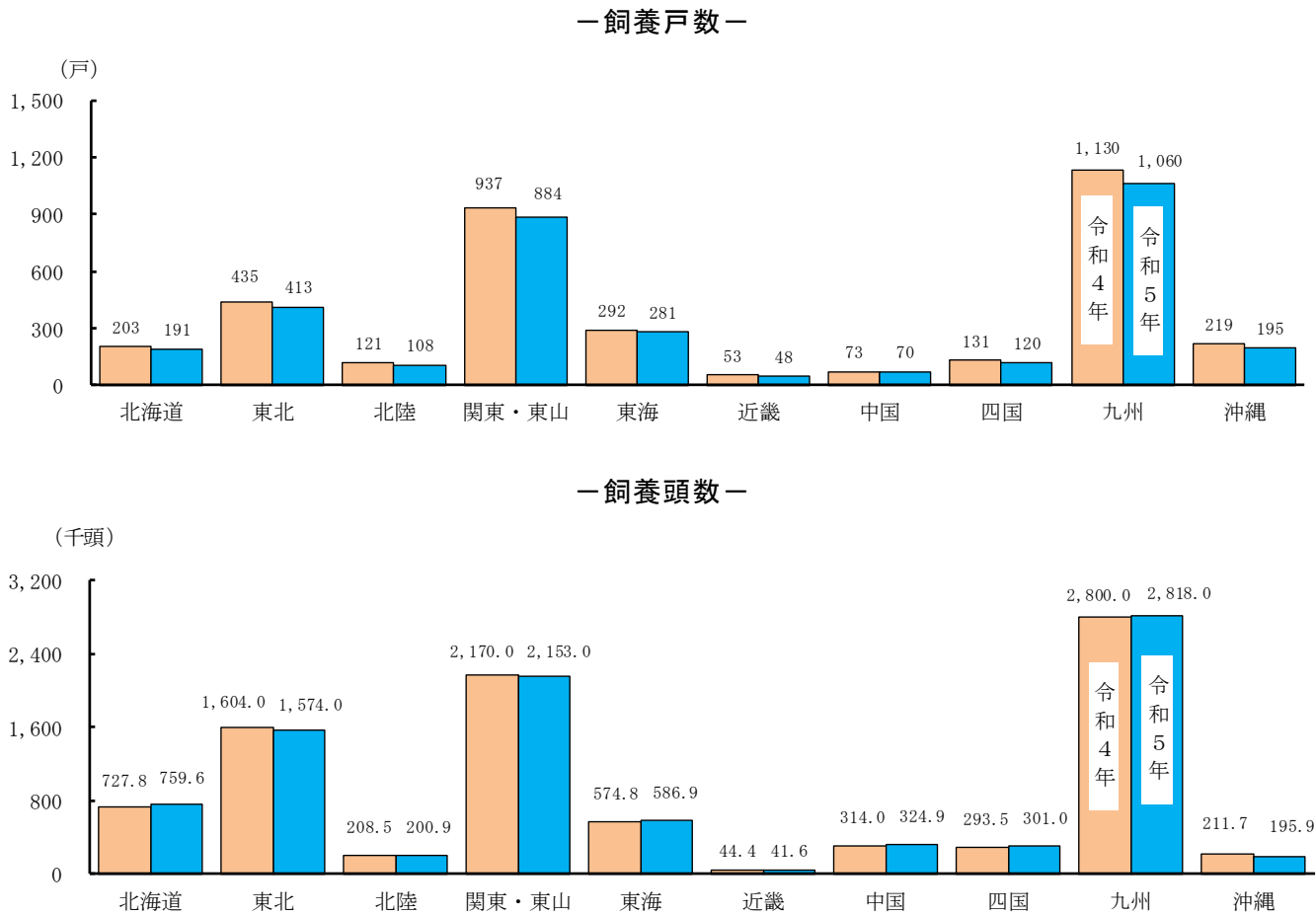


表 11 豚の全国農業地域別飼養戸数・頭数

区 分	単位	全 国	北 海 道	都 府 県	東 北	北 陸	関 東 ・ 東 山	東 海	近 畿	中 国	四 国	九 州	沖 縄
飼 養 戸 数													
実 数 令和 4 年	戸	3,590	203	3,390	435	121	937	292	53	73	131	1,130	219
5	〃	3,370	191	3,180	413	108	884	281	48	70	120	1,060	195
対 前 年 比 5 / 4	%	93.9	94.1	93.8	94.9	89.3	94.3	96.2	90.6	95.9	91.6	93.8	89.0
対 全 国 比 令和 5 年	〃	100.0	5.7	94.4	12.3	3.2	26.2	8.3	1.4	2.1	3.6	31.5	5.8
飼 養 頭 数													
実 数 令和 4 年	千頭	8,949.0	727.8	8,221.0	1,604.0	208.5	2,170.0	574.8	44.4	314.0	293.5	2,800.0	211.7
5	〃	8,956.0	759.6	8,197.0	1,574.0	200.9	2,153.0	586.9	41.6	324.9	301.0	2,818.0	195.9
対 前 年 比 5 / 4	%	100.1	104.4	99.7	98.1	96.4	99.2	102.1	93.7	103.5	102.6	100.6	92.5
対 全 国 比 令和 5 年	〃	100.0	8.5	91.5	17.6	2.2	24.0	6.6	0.5	3.6	3.4	31.5	2.2

(3) 肥育豚の飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

肥育豚の飼養頭数規模別にみると、飼養戸数は、前年に比べ「2,000 頭以上」の階層で増加したが、1,999 頭以下の階層では減少した。

飼養頭数は、前年に比べ「1～99 頭」、「100～299 頭」、「1,000～1,999 頭」及び「2,000 頭以上」の階層で増加したが、これら以外の階層では減少した。

なお、規模別の構成比は、「2,000 頭以上」の階層が飼養戸数では 30.0%、飼養頭数では 75.7%となっている。

図 9 肥育豚の飼養頭数規模別飼養戸数・頭数（全国）

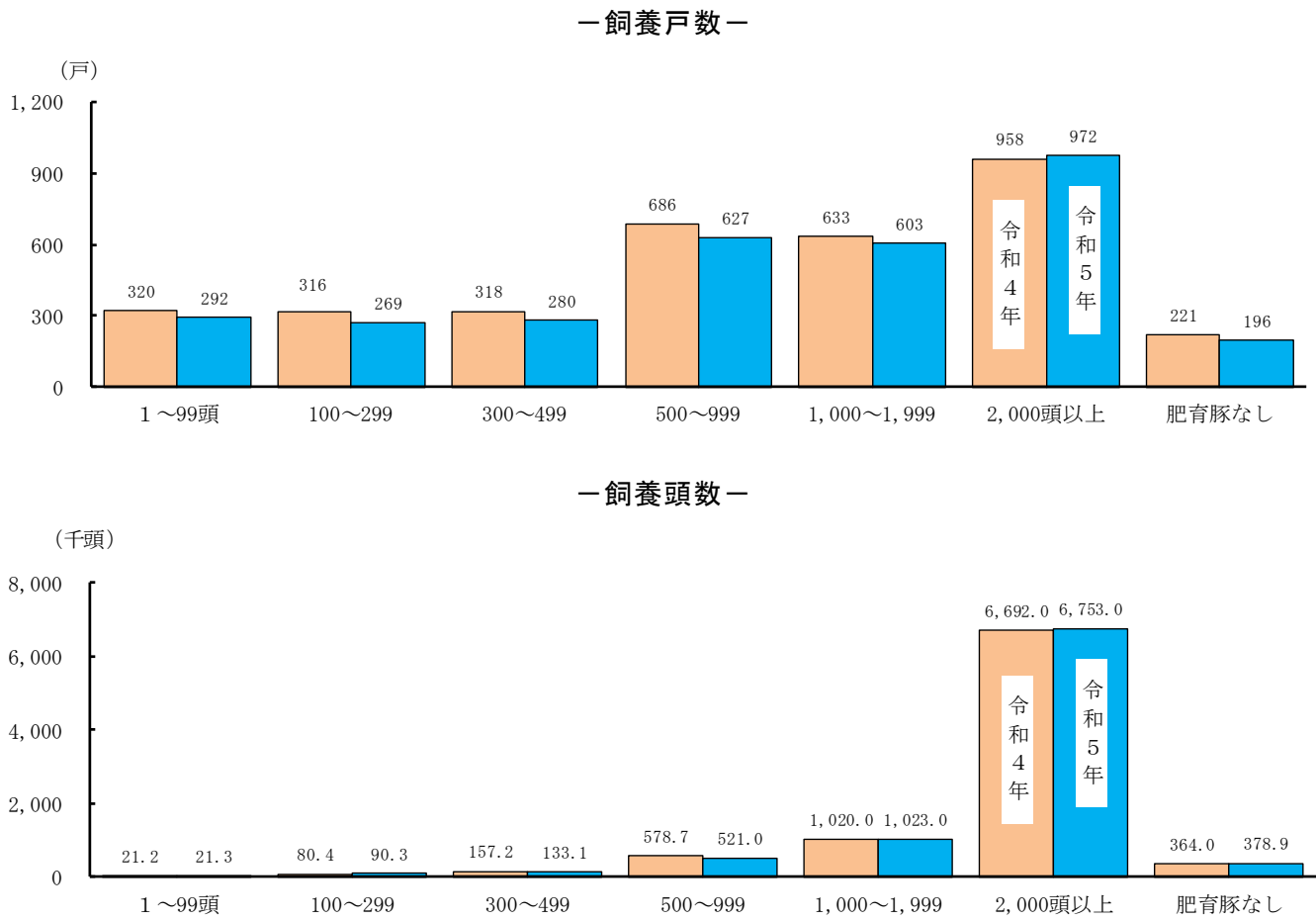


表 12 肥育豚の飼養頭数規模別飼養戸数・頭数（全国）

区 分	単位	計	肥 育 豚 飼 養 頭 数 規 模								肥育豚なし
			小 計	1～99頭	100～299	300～499	500～999	1,000～1,999	2,000頭以上	3,000頭以上	
飼 養 戸 数											
実 数 令和4年	戸	3,450	3,230	320	316	318	686	633	958	662	221
5	〃	3,240	3,040	292	269	280	627	603	972	646	196
対前年比 5/4	%	93.9	94.1	91.3	85.1	88.1	91.4	95.3	101.5	97.6	88.7
構 成 比 令和5年	〃	100.0	93.8	9.0	8.3	8.6	19.4	18.6	30.0	19.9	6.0
飼 養 頭 数											
実 数 令和4年	千頭	8,914.0	8,550.0	21.2	80.4	157.2	578.7	1,020.0	6,692.0	5,913.0	364.0
5	〃	8,921.0	8,542.0	21.3	90.3	133.1	521.0	1,023.0	6,753.0	5,873.0	378.9
対前年比 5/4	%	100.1	99.9	100.5	112.3	84.7	90.0	100.3	100.9	99.3	104.1
構 成 比 令和5年	〃	100.0	95.8	0.2	1.0	1.5	5.8	11.5	75.7	65.8	4.2

注：1 学校、試験場等の非営利的な飼養者は含まない。
2 飼養頭数は、各階層の飼養者が飼養している全ての豚（子取り用めす豚、肥育豚、種おす豚及びその他（肥育用のもと豚等））の頭数である。

4 採卵鶏

(1) 飼養戸数・羽数

採卵鶏の全国の飼養戸数は1,690戸で、前年に比べ120戸（6.6％）減少した。
成鶏めす（6か月齢以上）の飼養羽数は1億2,857万9,000羽で、前年に比べ871万2,000羽（6.3％）減少した。
この結果、1戸当たり成鶏めす飼養羽数は7万6,100羽で、前年に比べ200羽（0.3％）増加した。
また、種鶏を除く採卵鶏の飼養羽数は1億6,981万羽で、前年に比べ1,028万6,000羽（5.7％）減少し、種鶏を加えた飼養羽数は1億7,226万5,000羽で、前年に比べ1,039万6,000羽（5.7％）減少した。

図 10 採卵鶏の飼養戸数及び成鶏めすの飼養羽数の推移（全国）

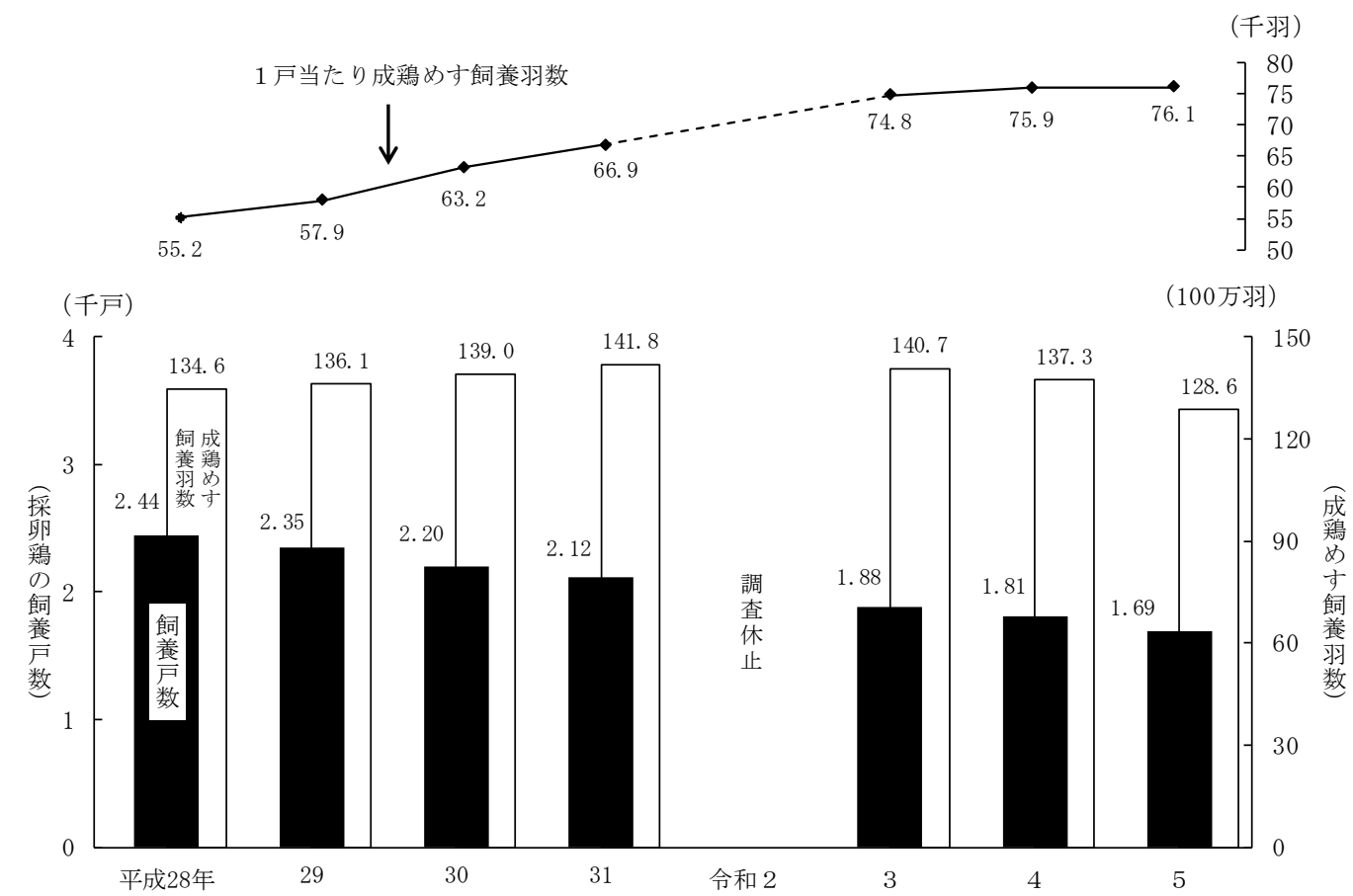


表 13 採卵鶏の飼養戸数・羽数（全国）

区 分	採卵鶏の飼養戸数	飼 養 羽 数				1戸当たり成鶏めす飼養羽数
		計	採卵鶏 (種鶏を除く。)	成鶏めす (6か月以上)	種鶏	
実 数	戸	千羽	千羽	千羽	千羽	千羽
令和4年	1,810	182,661	180,096	137,291	2,565	75.9
5	1,690	172,265	169,810	128,579	2,455	76.1
対前年比(%)						
5 / 4	93.4	94.3	94.3	93.7	95.7	100.3

注：1 採卵鶏の飼養戸数・羽数には、種鶏のみの飼養者を含まない。また、成鶏めす及びひなのいずれも飼養羽数が1,000羽未満である飼養者を含まない（以下表14において同じ。）。

2 1戸当たり成鶏めす飼養羽数の算出に用いる採卵鶏の飼養戸数には、成鶏めすを飼養していない者を含む。

(2) 全国農業地域別飼養戸数・羽数

全国農業地域別にみると、採卵鶏の飼養戸数は、前年に比べ近畿で増加したが、これ以外の地域では減少した。

飼養羽数は、前年に比べ近畿及び九州で増加したが、これら以外の地域では減少した。

なお、地域別の割合は、関東・東山が飼養戸数では 25.1%、飼養羽数では 27.6%となっている。

図 11 採卵鶏の全国農業地域別飼養戸数・羽数

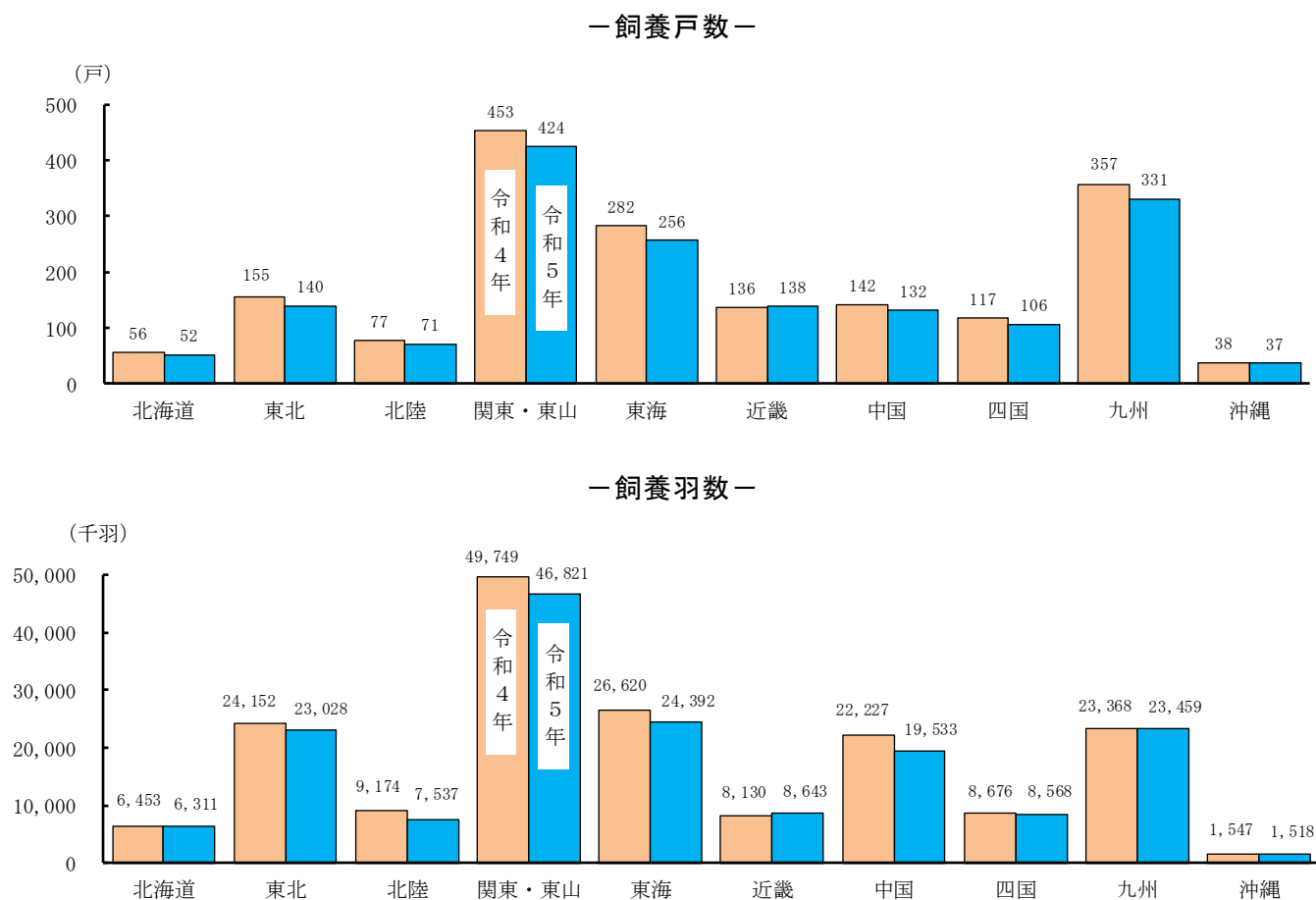


表 14 採卵鶏の全国農業地域別飼養戸数・羽数

区 分	単位	全 国	北 海 道	都 府 県	東 北	北 陸	関・東 東 山	東 海	近 畿	中 国	四 国	九 州	沖 縄
飼 養 戸 数													
実 数 令和 4 年	戸	1,810	56	1,760	155	77	453	282	136	142	117	357	38
5	〃	1,690	52	1,640	140	71	424	256	138	132	106	331	37
対 前 年 比 5 / 4	%	93.4	92.9	93.2	90.3	92.2	93.6	90.8	101.5	93.0	90.6	92.7	97.4
対 全 国 比 令和 5 年	〃	100.0	3.1	97.0	8.3	4.2	25.1	15.1	8.2	7.8	6.3	19.6	2.2
飼 養 羽 数													
実 数 令和 4 年	千羽	180,096	6,453	173,643	24,152	9,174	49,749	26,620	8,130	22,227	8,676	23,368	1,547
5	〃	169,810	6,311	163,499	23,028	7,537	46,821	24,392	8,643	19,533	8,568	23,459	1,518
対 前 年 比 5 / 4	%	94.3	97.8	94.2	95.3	82.2	94.1	91.6	106.3	87.9	98.8	100.4	98.1
対 全 国 比 令和 5 年	〃	100.0	3.7	96.3	13.6	4.4	27.6	14.4	5.1	11.5	5.0	13.8	0.9

(3) 成鶏めす飼養羽数規模別の飼養戸数・成鶏めす飼養羽数

成鶏めすの飼養羽数規模別にみると、飼養戸数は、前年に比べ「10,000～49,999羽」の階層で増加したが、これ以外の階層では減少した。

飼養羽数は、前年に比べ「10,000～49,999羽」及び「100,000～499,999羽」の階層で増加したが、これら以外の階層では減少した。

なお、規模別の構成比は、「100,000～499,999羽」の階層が飼養戸数では15.6%、飼養羽数では47.0%となっている。

図 12 成鶏めす飼養羽数規模別の飼養戸数・成鶏めす飼養羽数（全国）

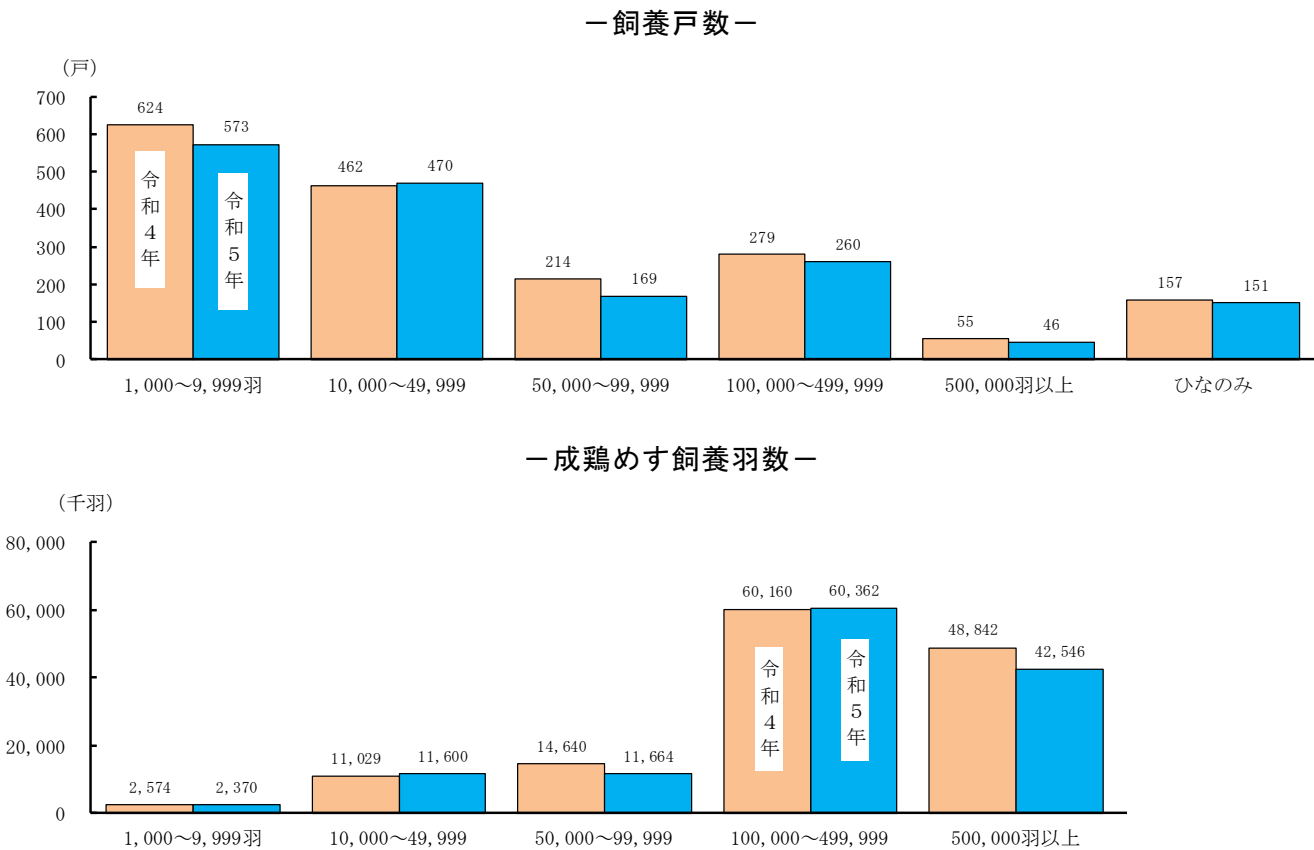


表 15 成鶏めす飼養羽数規模別の飼養戸数・成鶏めす飼養羽数（全国）

区 分	単位	計	成 鶏 め す 飼 養 羽 数 規 模						ひなのみ
			小計	1,000～ 9,999羽	10,000～ 49,999	50,000～ 99,999	100,000～ 499,999	500,000羽 以 上	
飼 養 戸 数	実 数 令和4年	戸	1,790	1,630	624	462	214	279	157
	5	〃	1,670	1,520	573	470	169	260	151
	対 前 年 比 5 / 4	%	93.3	93.3	91.8	101.7	79.0	93.2	96.2
	構 成 比 令和5年	〃	100.0	91.0	34.3	28.1	10.1	15.6	9.0
成鶏めす飼養羽数	実 数 令和4年	千羽	－	137,245	2,574	11,029	14,640	60,160	48,842
	5	〃	－	128,542	2,370	11,600	11,664	60,362	42,546
	対 前 年 比 5 / 4	%	－	93.7	92.1	105.2	79.7	100.3	87.1
	構 成 比 令和5年	〃	－	100.0	1.8	9.0	9.1	47.0	33.1

注：学校、試験場等の非営利的な飼養者及び種鶏のみの飼養者は含まない。

5 ブロイラー

(1) 飼養戸数・羽数及び出荷戸数・羽数

ブロイラーの全国の飼養戸数は2,100戸で、前年並みとなった。
飼養羽数は1億4,146万3,000羽で、前年に比べ223万3,000羽（1.6%）増加した。
この結果、1戸当たり飼養羽数は6万7,400羽で、前年に比べ1,100羽（1.7%）増加した。
また、出荷戸数（過去1年間にブロイラーを出荷した戸数）は2,120戸で、前年に比べ30戸（1.4%）減少した。
出荷羽数は7億2,087万8,000羽で、前年に比べ161万9,000羽（0.2%）増加した。
この結果、1戸当たり出荷羽数は34万羽で、前年に比べ5,500羽（1.6%）増加した。

図 13 ブロイラーの飼養戸数・羽数の推移（全国）

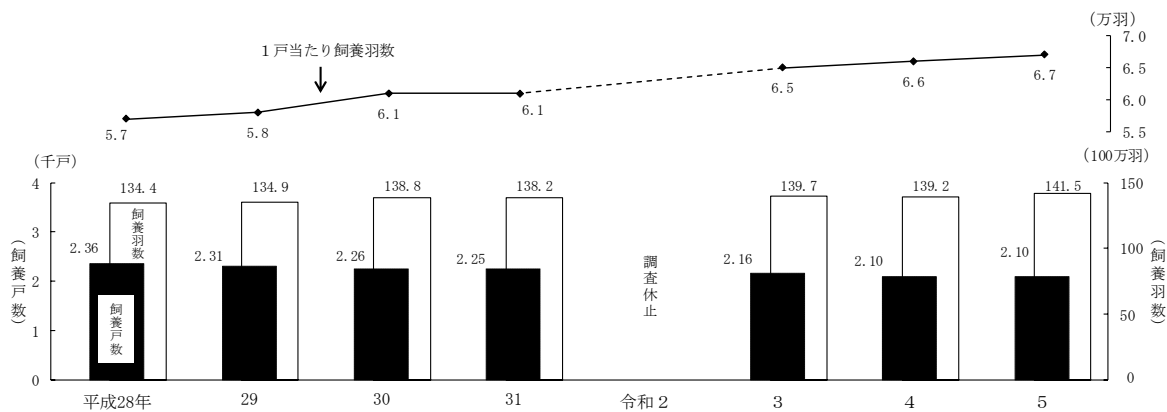


図 14 ブロイラーの出荷戸数・羽数の推移（全国）

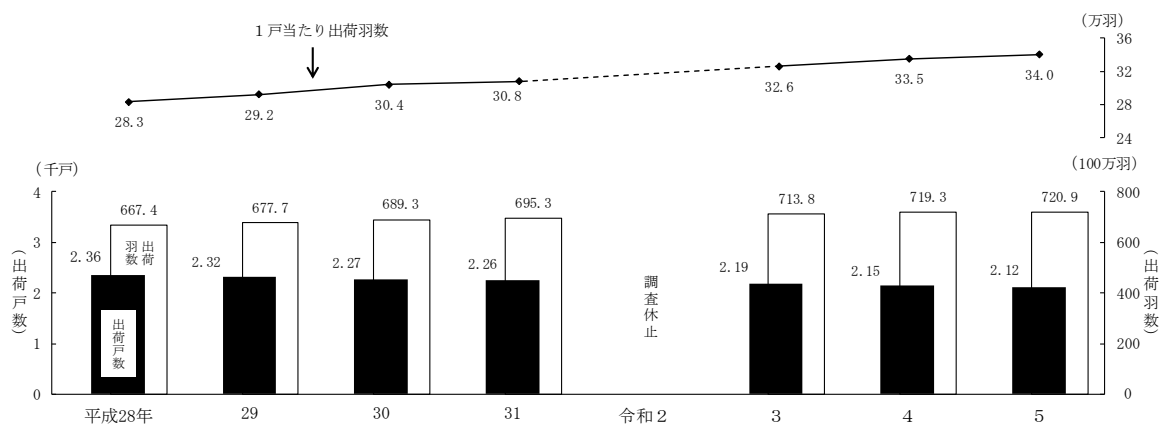


表 16 ブロイラーの飼養戸数・羽数及び出荷戸数・羽数（全国）

区 分	飼養戸数	飼養羽数	1戸当たり飼養羽数	出荷戸数	出荷羽数	1戸当たり出荷羽数
	戸	千羽	千羽	戸	千羽	千羽
実 数						
令和4年	2,100	139,230	66.3	2,150	719,259	334.5
5	2,100	141,463	67.4	2,120	720,878	340.0
対前年比 (%)						
5 / 4	100.0	101.6	101.7	98.6	100.2	101.6

注：1 ブロイラーの年間出荷羽数が3,000羽未満の飼養者を含まない。
2 各年次の2月1日現在でブロイラーの飼養実態がない場合でも、過去1年間に3,000羽以上のブロイラーの出荷があれば出荷戸数・羽数に含めた（以下表17及び18において同じ。）
3 ブロイラーには、ふ化後3か月未満で肉用として出荷する鶏であれば、地鶏及び銘柄鶏も含まれる。

(2) 全国農業地域別出荷戸数・羽数

全国農業地域別にみると、ブロイラーの出荷戸数は、前年に比べ北陸及び九州で増加したほか、沖縄で前年並みとなったが、これら以外の地域では減少した。

出荷羽数は、前年に比べ北陸、東海、中国、九州及び沖縄で増加したが、これら以外の地域では減少した。

なお、地域別の割合は、九州が出荷戸数では52.8%、出荷羽数では50.6%となっている。

図 15 ブロイラーの全国農業地域別出荷戸数・羽数

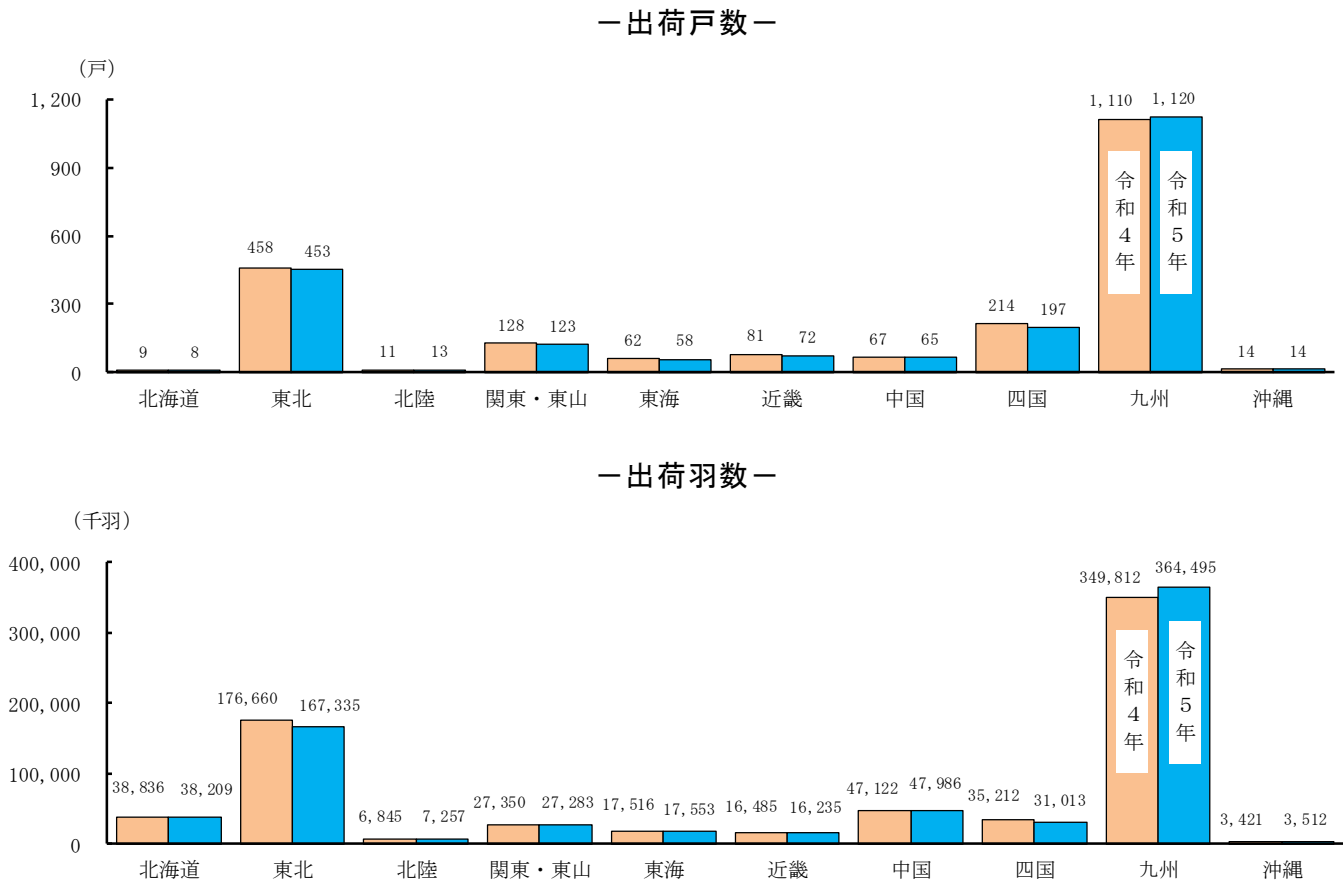


表 17 ブロイラーの全国農業地域別出荷戸数・羽数

区 分	単位	全 国	北 海 道	都 府 県	東 北	北 陸	関・東 東・山	東 海	近 畿	中 国	四 国	九 州	沖 縄
出 荷 戸 数													
実 数 令和 4 年	戸	2,150	9	2,140	458	11	128	62	81	67	214	1,110	14
5	〃	2,120	8	2,110	453	13	123	58	72	65	197	1,120	14
対 前 年 比 5 / 4	%	98.6	88.9	98.6	98.9	118.2	96.1	93.5	88.9	97.0	92.1	100.9	100.0
対 全 国 比 令和 5 年	〃	100.0	0.4	99.5	21.4	0.6	5.8	2.7	3.4	3.1	9.3	52.8	0.7
出 荷 羽 数													
実 数 令和 4 年	千羽	719,259	38,836	680,423	176,660	6,845	27,350	17,516	16,485	47,122	35,212	349,812	3,421
5	〃	720,878	38,209	682,669	167,335	7,257	27,283	17,553	16,235	47,986	31,013	364,495	3,512
対 前 年 比 5 / 4	%	100.2	98.4	100.3	94.7	106.0	99.8	100.2	98.5	101.8	88.1	104.2	102.7
対 全 国 比 令和 5 年	〃	100.0	5.3	94.7	23.2	1.0	3.8	2.4	2.3	6.7	4.3	50.6	0.5

注：ブロイラーの年間出荷羽数が3,000羽未満の飼養者を含まない。

(3) 出荷羽数規模別出荷戸数・羽数

ブロイラーの出荷羽数規模別にみると、出荷戸数及び出荷羽数は、いずれも前年に比べ「100,000～199,999羽」及び「300,000～499,999羽」の階層で増加したが、これら以外の階層では減少した。

なお、規模別の構成比は、「500,000羽以上」の階層が出荷戸数では13.1%、出荷羽数では48.7%となっている。

図16 ブロイラーの出荷羽数規模別出荷戸数・羽数（全国）

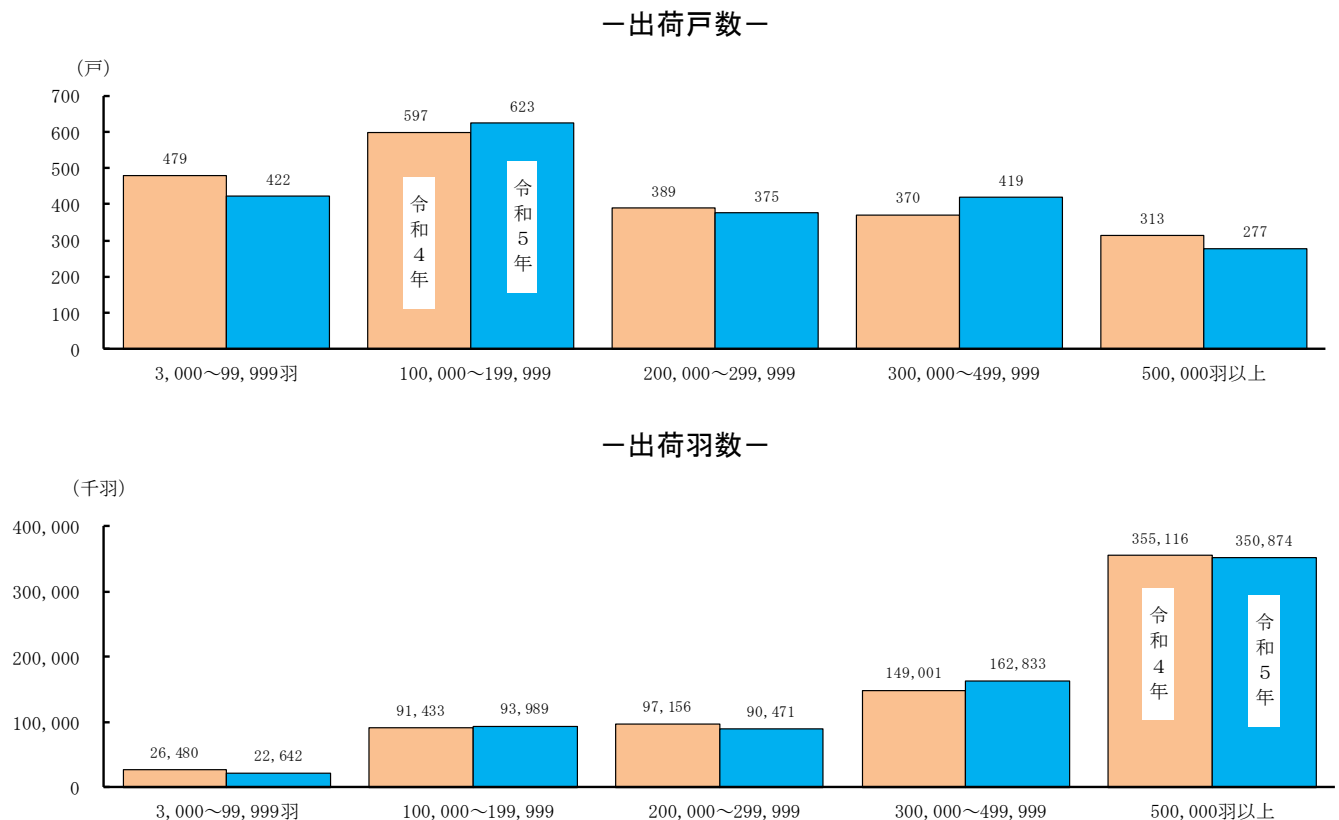


表18 ブロイラーの出荷羽数規模別出荷戸数・羽数（全国）

区 分	単位	計	3,000～ 99,999羽	100,000～ 199,999	200,000～ 299,999	300,000～ 499,999	500,000羽 以 上
出 荷 戸 数							
実 数 令和 4 年	戸	2,150	479	597	389	370	313
5	"	2,120	422	623	375	419	277
対 前 年 比 5 / 4	%	98.6	88.1	104.4	96.4	113.2	88.5
構 成 比 令和 5 年	"	100.0	19.9	29.4	17.7	19.8	13.1
出 荷 羽 数							
実 数 令和 4 年	千羽	719,186	26,480	91,433	97,156	149,001	355,116
5	"	720,809	22,642	93,989	90,471	162,833	350,874
対 前 年 比 5 / 4	%	100.2	85.5	102.8	93.1	109.3	98.8
構 成 比 令和 5 年	"	100.0	3.1	13.0	12.6	22.6	48.7

注：学校、試験場等の非営利的な飼養者は含まない。